

## SPIT'EM OUT!

## "it's absolutely raw"

- This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene..

# 2006!!

### feature interview

# DJ SAFARI

2006年ハーレム一押しのDJ SAFARIが巻頭初登場！クラブプレイに対する思い入れなど、人柄溢れるインタビューを要チェック！

#### ■まずは近況報告をお願いします。

流行ってても嫌いな曲は相変わらずかけないけど、最近は「これをかけたらお客さんは盛り上がるかな」って曲を考えてかけられるようになってきたかな。そんな中にも自分が「これはいい」って思った曲を織り交ぜつつ雰囲気を作っていくと、みんなが知らない曲をかけても盛り上がりしてくれますね。みんな、「知らない曲は踊らない」って言うけど、流れだったり曲の入れ方さえ良ければ知らない曲をかけたからってお客さんが引くってことは絶対ないと思うし。もちろん、ヒット曲もかけるけど、その間に「これから来るんじゃないかな」って思う曲とか、他のジャンルの曲とか、色んなものを違和感無くかけることが最近、かなり上手くなったと自分で勝手に思ってます。例えば、一晩のうちどの枠でも上手く流れをつけてやれって言われた時に、他のDJには負けない自信も凄いあるし。まあみんなそうだと思うんですけど。同業者もお客さんも、納得させる自信もあります。でも自分がやりたいことを100%やれてるかという点、まだそこまではいってないかな。DJとして「こんな曲もあるんだよ。いいでしょ？」っていうふうにお客さんに提案していけたらと思ってるんで、それに対して閉鎖的になるんじゃないかって逆にちょっとでも気にして興味を持ってもらえればと思ってます。

#### ■影響を受けたDJは？

DJ CAMILOからは凄く影響を受けましたね。俺のスタイルとは全然違うんだけど、聴いても見てもアガるというか、「この人DJだな」って凄く感じるんですよ。日本で見てもそう思うから、N.Y.で見ちゃうとなおさらヤラレちゃうっていうか。オレが思ってるDJの姿なんです。クラブに来て、皆に挨拶して、カウンターでクッって酒飲んで、次の瞬間気付くともうブースでDJしてます、っていう感じなんです。それに、フロアをよく見てDJしてるのが解るんですよ。N.Y.でも最近はそのようなDJがあんまり居ないから、そういうのは凄く勉強になります。かける曲がどうこうと言うよりも、DJとしての姿勢が凄くいいと思います。海外のDJで言うと、CAMILOの他にはGOLD-FINGERも好きですね。

#### ■最近の“NO DOUBT”で感じる事は？

相変わらず、DJ TAIKI、DJ HAZIMEの底力ってのは凄いいと思います。お客さんを見て、他のDJを見て、雰囲気を作り上げてって、色んな曲をかけるってのを見て、昔から凄いいと思ってるんですけど。「この人達すげえな」って思うだけだった昔に比べて、最近は「この人達すげえな、でもオレはこうだ」って思えるようになってきたんですよ。だから、2006年はこの二人にガッチリ食い込めるように頑張りたいです。自信はあるんで、チャレンジしていきたいと思ってます。今の土曜日にDJ SAFARIという色を注入したいなと。更にいい雰囲気になるんじゃないかと思ってます(笑)。

#### ■普段はどんな事をしていますか？

相変わらず、スニーカーばっか探してます(笑)。あとは旅行かな。旅行と言っても、N.Y.かハワイしか行ってないですけど(笑)。

#### ■ところで、トラック制作の予定は？

オレはそんなに器用じゃないから、音楽のことで、DJプレイ以外の他の事とか考えられないんですよ。「この曲からあの曲に繋がったらカッコイイな」とかいうのって、オレの場合ふとした瞬間に思いつくんですね。家でテレビ見てたりしてて無心の時とかに。トラックだったり他のことを常に考えなきゃいけない状況だと、そっちに頭を使わなきゃいけないようになって、そうなる自分ではDJができなくなっちゃうんじゃないかなと思って。今はみんな「トラック作れないと先は無いですよ」って言うじゃないですか。先は無いかもしいけど、じゃあトラック作らないでDJだけしててどこまで行けるのかってのもやってみたいし、両立できないんだったらDJの方をもっと頑張ろうかなと思って。

日本ってトラックメイカーとDJが一緒というか、DJはトラックが作れて当たり前みたいなところがあるけど、アメリカだとDJはDJ、トラックメイカーはトラックメイカーって完全に確立されてるじゃないですか。需要の差もモチロンあるんだろうけど日本はDJだけの人ってまだ少ないですよ。みんな何かしらトラック作ったりしてて、それはモチロン凄いいことだと思うんだけど、オレはあえてDJだけでやってみたいと思ってる。今まで何度もトラックを作れないとマズいなと思ったことはあったけど、DJして家に帰る頃にはそう思ってたこと忘れちゃうんですよ。実際、機材も持ってるし触ったりもしてたんですけど、あんまり向いてないのかな。クラブでDJするってのがなんだかんだ言っても一番楽しいですね。HAZIMEくんがアルバムを出した時に、「クラブの現状を良くするために、トラック作ってアルバムを出して、それを聴いた人がクラブに足を運んでくれたらいいな」ってふうに言ってたじゃないですか。そうやってクラブに来てくれる人が増えたとしたら、オレが今出来る事ってまずそういうふうに来てくれるようになった人とか、今クラブにいる人達を離さないようにする事かなって。そのために、クラブをいい雰囲気のところにしていきたいって思ってるんですけど。まあ、人前に出す出さないは別にして、今年はまた家でコツコツやってみようかなとは思ってますけど(笑)。

#### ■SAFARIさんは、立場的に火・金・土のレギュラーDJの方達と若手DJ達のちょうど中間の立場だと思いますが、何か感じる事は？

そうですね。上の人とも一緒にやってるし若手とも一緒にやってるんで、ちょうど中間にいる分、広い視野で色んなことが見えてると思います。若いDJは若いDJなりに、メジャーなことではないけど地道に色んなことをやって頑張ってると思います。上の人に頼らないでちゃんと自分達でシーンを作ろうとする奴らも沢山出てきてるし。オレは今に至るまでの過程を考えると、自分でも凄く恵まれてたと思うんですよ。高校の先輩にDJをやってる人がいて、そこからいろいろ繋がって、レコード屋で働き出して更に広がって…ってふうにきたから、偶然がもたらす人脈があったというかな。

でも、2004年の末くらいに、一回凄くオチた時があったんですよ。DJを辞めようかなって思うくらい。でもふと振り返ったら、けっこうもういい歳だし今さら何か別のことを始めるのもどうなんだろうって思ってた。ここまで来た



らどうなるか分かんないけど、自分のやれるところまでやってみようって吹っ切れたんですよ。で、「こんなこと出来ちゃうんだよ」って自分が思うようにやってみたら意外と受け入れられちゃって。そうやって自分のやり方を小出し小出ししてやったら、意外と受け入れられて認められるようになって。MIX CDとかもそうですけど、自分がやってきたことは少なからず影響していると思うし。DJプレイは聴いたことがないけどCDを聴いて地方からわざわざHARLEMに来てくれたっていうお客さんもいたんで。オレはその時にやれることをやってただけで、それが今に繋がってきても思うから、そういうところを大事にしていっていいと思うし。

もし、自分のやりたい事ができてないってことから何かを諦めようと思ってる人がいたとしたら、DJに関して言えばやっちゃいけないことではないと思うんで。だから、諦める前に自分のやりたい事を一回やらせてみるのもいいかも。そうすると、案外周りに受け入れられることも多いと思うんで。オレの場合は、昔から色んな音楽を聴いてて良かったなって実感しましたね。密かにミーハーだったから、HIP HOPの曲だけじゃなくてCMなんかで流れてる曲とかでも、自分がいいなって思ってた曲は探して買ったりして。そうすると引き出しがどんどん増えていくじゃないですか。耳が柔らかくなると思うか。オレはけっこうどのジャンルでもいけちゃうし、意外とオレのことをいって言ってくれる人はそこをいって言ってくれてると思うんですよ。昔は「オレこの曲好きなんだよ」って言えなかったものがたくさんあったんですけど、今はそういう曲が大活躍してたりして。高校生の頃なんか時にHIP HOPが好きって言うHIP HOPしか聴いちゃいけないような風潮があって…。でも、オレは裏でHOUSEのレコードとかも買ったりして。それが今になって助かってるというか、自分に素直にやってきたのが今になって自分のスタイルとして出来てきたのかなと思って。だから、普段からあまり決めつけしないで、柔らかい耳を持って音楽を聴くと、より一層クラブ遊びとかも面白くなるんじゃないでしょうか。

#### ■2006年の抱負は？

オフィシャルのMIX CDをやってみたいです!! あれってやっぱりDJの仕事の中で、作品として残せるものですよ。昨年末はHARLEMのプレゼント用のMIX CDの他に、あと2つノベルティーのMIX CDの依頼が来たんですよ。そういうのって今までの自分の活動から繋がってるのかなって思うと、次はオフィシャルのものをやってみたいなと。このインタビューを読んでいて今年MIX CDを出そうと思ってるメジャーのレコード会社の人がいたら、是非ご一報を(笑)。プレイに関してはオレがやりたかったことを最近やっと人前にさらけ出せるようになったとは思って、前はたまにやり過ぎちゃったり一人で突っ走っちゃうこともあったんだけど、最近はそのバランスもとれるようになったんで。「NO DOUBT」でのプレイも、自分の色をちゃんと出せるようになったし、周りからそのことをけっこう言われるようになったんで、それをもっと浸透させていければと思ってます。

あとは、BX CAFEでやるAPOLLOですね。このイベントでは、オレの音楽の歴史が全て見れるんで、このインタビューを読んで興味を持ってくれた人は1/28(土) BX CAFEでのロングプレイを楽しみに来て欲しいですね。HIP HOPだけじゃなくて、色んなジャンルの曲をかけていこうと思ってるんで。

#### ■読者にメッセージをお願いします。

オレはそんなに難しいことをしてるわけじゃないし、聴きに来てくれたら何かしら絶対に引っ掛かるものがあると思うので、最初はDJを聴きにきて下さい。あとは、色んなDJの人も言ってるけどブースの方を見てても何もいいことないと思うんで、ブースにケツ向けて踊るくらいな感じで良いと思います(笑)。